

としょかんだより

れいわ
令和5年度
12月号

にしおちあいしょうがっこう
西落合小学校図書館

カレンダーの最後の月がやってきました。12月は今年1年の締めくくりの月ですね。
今年初めて挑戦したこと。今年頑張ったこと。いろいろ思い返して新たな年の準備をしましょう。今月は読書ノートを見てそれぞれ振り返りをしていきます。

○冬休み貸出について

12/15(金)～12/21(木)

この期間中に3冊の貸出をします。忘れるときも借りないので気を付けましょう。

○今年もアドベントカレンダーを飾りました。

日付ごとのポケットには、図書委員のおすすめの本カードが入っています。毎日一つずつカードを開いてみてください。

○ポプラディアを使って調べる練習をしました。

それぞれの学年に応じて、ポプラディア（総合百科事典）にふれる時間を取りました。知りたいことを調べるのはとても楽しいことです。どんどん使う機会を作っていきますので楽しみにしていてください。

○たくさんの本を寄贈していただきありがとうございました。

寄贈の本を長く使えるよう、PTCA学年委員図書係の皆様に、カバーをかけていただきました。今年もありがとうございました。

今日は何の日？

12月の記念日に合わせた本を紹介します。

12/14 南極の日

南極のさかな大図鑑 文：岩見哲夫

南極海は世界で一番冷たい海。マイナス2度にもなる厳しい環境で生きてきた魚のふしきながらだのしくみを紹介する本です。0度でも凍らないからだ、無色透明の血液。冷たい海で生きる進化の結果が詰まっています。そして、まだ、なぞも多いのです。

12/16 紙の記念日

和紙のきほん 編：「和紙ってなに」編集室

問題、紙は何からできているのでしょうか。答えは植物の繊維からです。さらに問題、和紙はどれくらい長持ちするでしょう。答え、1000年と言われています。奈良時代に書かれた書物が今も残っているそうです。紙ってすごいですね。

12/18 東京駅完成記念日

東京駅をつくった男 著：大塚奈生

東京駅に行ったことはありますか？赤レンガと白い花崗岩の組み合わせが特徴の東京駅は、時代が変わっても美しく人の目をひきつけます。この東京駅を作った人は誰なのでしょう。この本は江戸時代の終わりに生まれた辰野金吾の物語です。

12/21 回文の日

かいぶん あそ さく まべ かよ
回文で遊ぼう 作：間部香代

「ようこそ記者のやしきへ。わたしは新聞記者の、おけたにたけお」。この新聞記者が案内するやしきには、上から読んでも下から読んでも同じになる言葉の回文が、たくさん詰まっています。そう、もうこの紹介文にも2つ回文が見つかりました。